

MITSUBISHI

気流ExPress

気流エクスプレスは、気流応用商品のさまざまな納入事例とご採用のポイントを紹介する、“気流”の専門(Expert)誌(Press)です。

vol.11

光と風の村
ゆうゆうのもり幼稚園様
エアー搬送ファン 7台



横浜市都筑区に2005年4月、新しい子供施設『ゆうゆうのもり幼稚園』ができました。

ここは横浜市の「よこはま子育て支援計画」の一環としてできた、幼稚園と保育園の機能を一体化した、横浜市で初めての幼稚園です。『子ども主義の保育』が運営方針で、子供がたくましく健やかに育つと共に子育てを通して大人も成長する、新たな地域コミュニティの場として横浜市の期待は大きいです。三菱電機(株)は、このゆうゆうのもり幼稚園に涼風用途としてエアー搬送ファン 7台を納入。子供たちがのびのび成長できる環境作りに貢献しています。



こどもたちに “風”を感じてほしい。

ここが
ポイント
設計者様に
伺いました!

“気流”を
体感できますね。

エアー搬送ファンを設置した目的は、とにかく子供たちにいっぱい気流を感じてほしいという気持ちからです。また、それに付随するものとして、部屋のサーキュレーション効果とトップライト部の結露防止効果を図りました。



設計の段階で施主様とお話をしているときに、「一定の空調で良いのか?」という話が出たことがありました。先生方は「室内に暑いところ、寒いところがあつてもかまわない」とおっしゃられました。要するに、子供たちに違いを感じてほしいということです。外にいるとき、日向と日陰では感じ方が違うように、建物の中でも“空調ゾーン”や“気流ゾーン”をあえて作って、子供たちにその違いを体感してほしかったんです。

エアー搬送ファンは風の到達距離も丁度良く、まさにその希望を叶えるのに最適な機種でした。

やはり、子供たちのための建物ですから、子供たちに気流を感じてもらうことが一番でした。その面で、エアー搬送ファンは評価できると思います。



〈建築設計ご担当〉
環境デザイン研究所
浅井様



〈設備設計ご担当〉
株式会社日永設計
西原様



ご採用のポイント

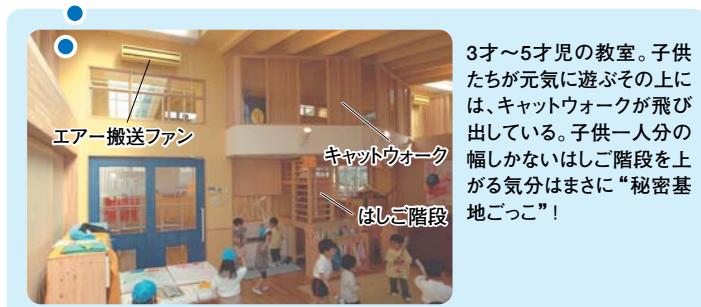
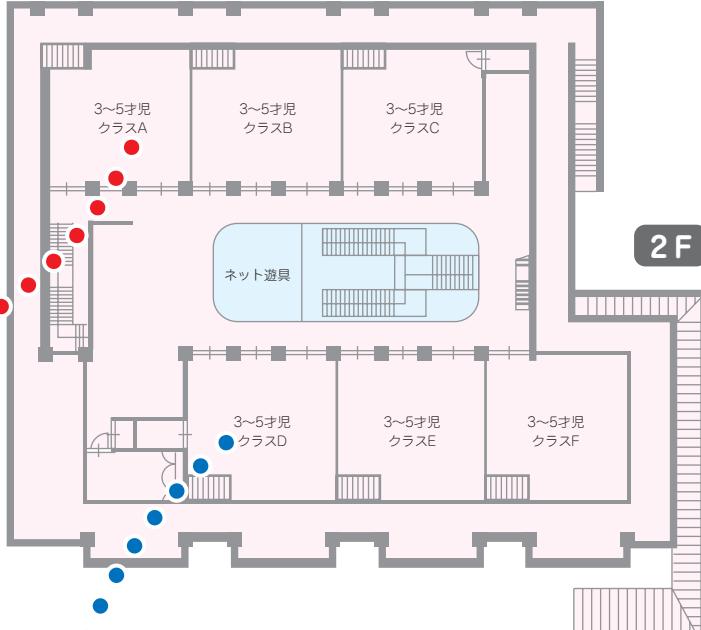
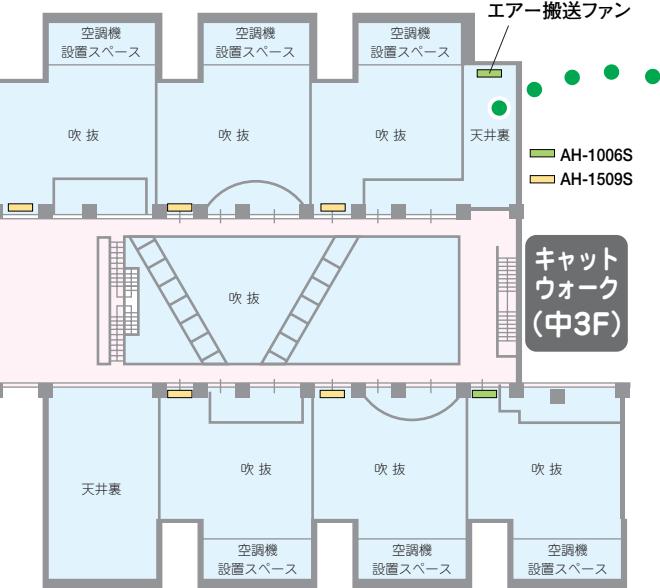
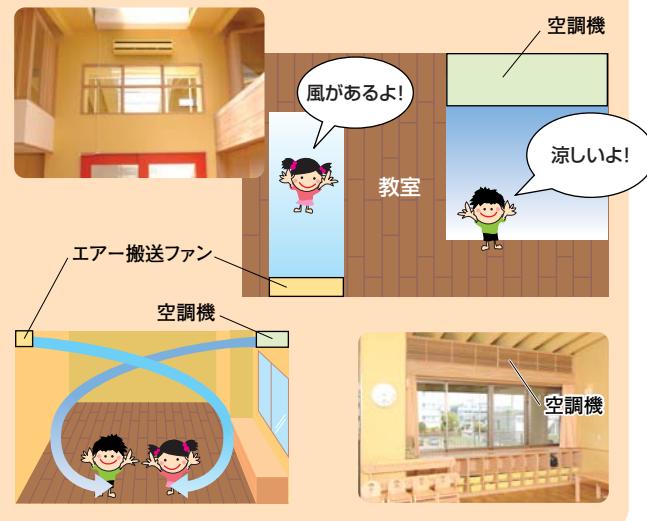
- 園内をより自然に近い環境にする
- サーキュレーション効果
- トップライトの結露防止効果

“大人がみてもおもしろい” しきけがいっぱいのゆうゆうの森幼稚園！

子供が喜びそうなしきけがいっぱいあるゆうゆうの森幼稚園の建物。2階吹き抜け部分一面にネットが張ってあり、建物の中にいながらアスレチック気分になれるネット遊具(表紙写真)があったり、2階の上には子供の背丈ほどしかないキャットウォークがある。3才～5才児の教室には直接キャットウォークに行ける狭い階段があり、登っていくときは子供しか入れない秘密基地へ向かう気分になりそう。

大人から見てもうらやましい、子供の好奇心を刺激する楽しそうな幼稚園だ。

3才～5才児の教室には、エアーアー搬送ファンと空調機がそれぞれ入っています。室内はエアーアー搬送ファンの風を感じる“気流ゾーン”と、空調を感じる“空調ゾーン”に分かれています。子供たちは違った気流を肌で感じ、学びながら成長していきます。



ご採用データ

機種名

エアーアー搬送ファン：AH-1006S(単相100V)
エアーアー搬送ファン：AH-1509S(単相100V)

延べ床面積: 1,404m²

台数

2台
5台

